

2022年12月期

決算説明資料

株式会社フィスコ
(2023年2月20日)



CONTENTS

1. 2022年12月期連結業績
2. 2023年12月期連結業績見通し

1. 2022年12月期連結業績

- 期末保有暗号資産の評価損の計上により、売上高は1,071百万円（前期比△14.4%）営業利益は46百万円（前期比△79.2%）
- 投資有価証券評価損2,713百万円を特別損失に計上し、最終利益が△2,750百万円での着地
- セグメント別では、広告代理業で前期売上を25.9%増も、情報サービス事業で、5.8%減
- KPI未達を大幅に下回る営業利益率4.3%、経常利益率は6.8%で推移
- 自己資本比率も53.9%に減少

暗号資産市場の急落を受け、保有する暗号資産の評価損の計上により売上が減少、投資有価証券評価損を特別損失に計上した結果、当初業績予想を下回る着地

単位：百万円

	2021年12月期 ※	2022年12月期	対前年同期比		2022年12月期 業績予想（当初）	
	金額	金額	金額	増減率	金額	達成率
売上高	1,252	1,071	△181	△14.4%	1,313	81%
営業利益	226	46	△179	△79.2%	232	20%
営業利益率	18.1%	4.4%	—	△13.7%	—	—
経常利益	239	73	△166	△69.4%	231	31%
経常利益率	19.1%	6.8%	—	△12.3%	—	—
当期純利益	3,801	△2,750	△6,552	—	227	—

※暗号資産に係る表示方法の変更

従来、「営業外損益」に計上しておりましたフィスコにおける「暗号資産」の収益計上は、当第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上する方法に変更しております。このため、2021年12月期に「営業外収益」に表示していた「暗号資産売却益」100,485千円、「暗号資産評価損」4,459千円を「売上高」として組み替えて、表示しております。

連結業績概要（セグメント別業績比較）

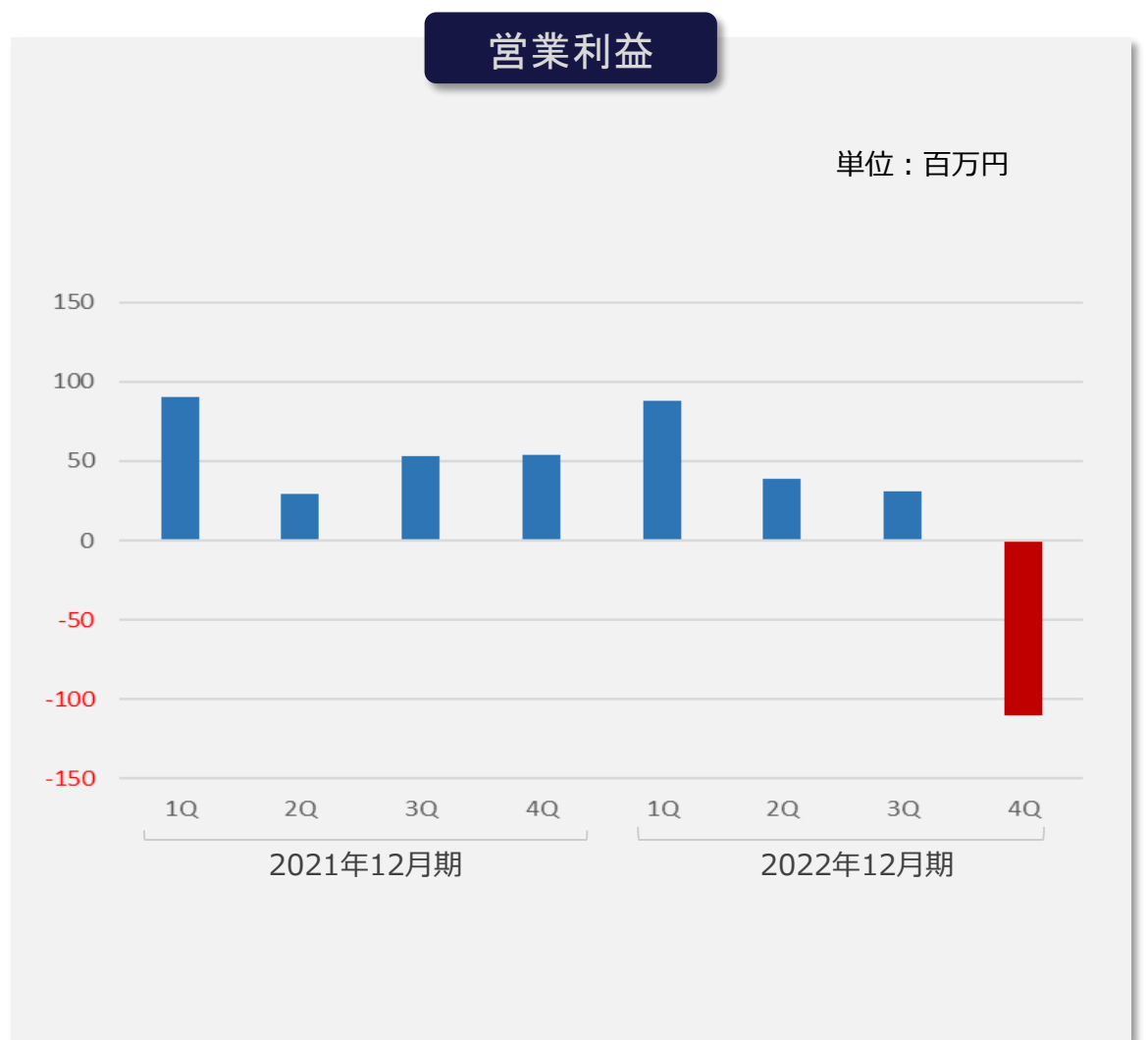
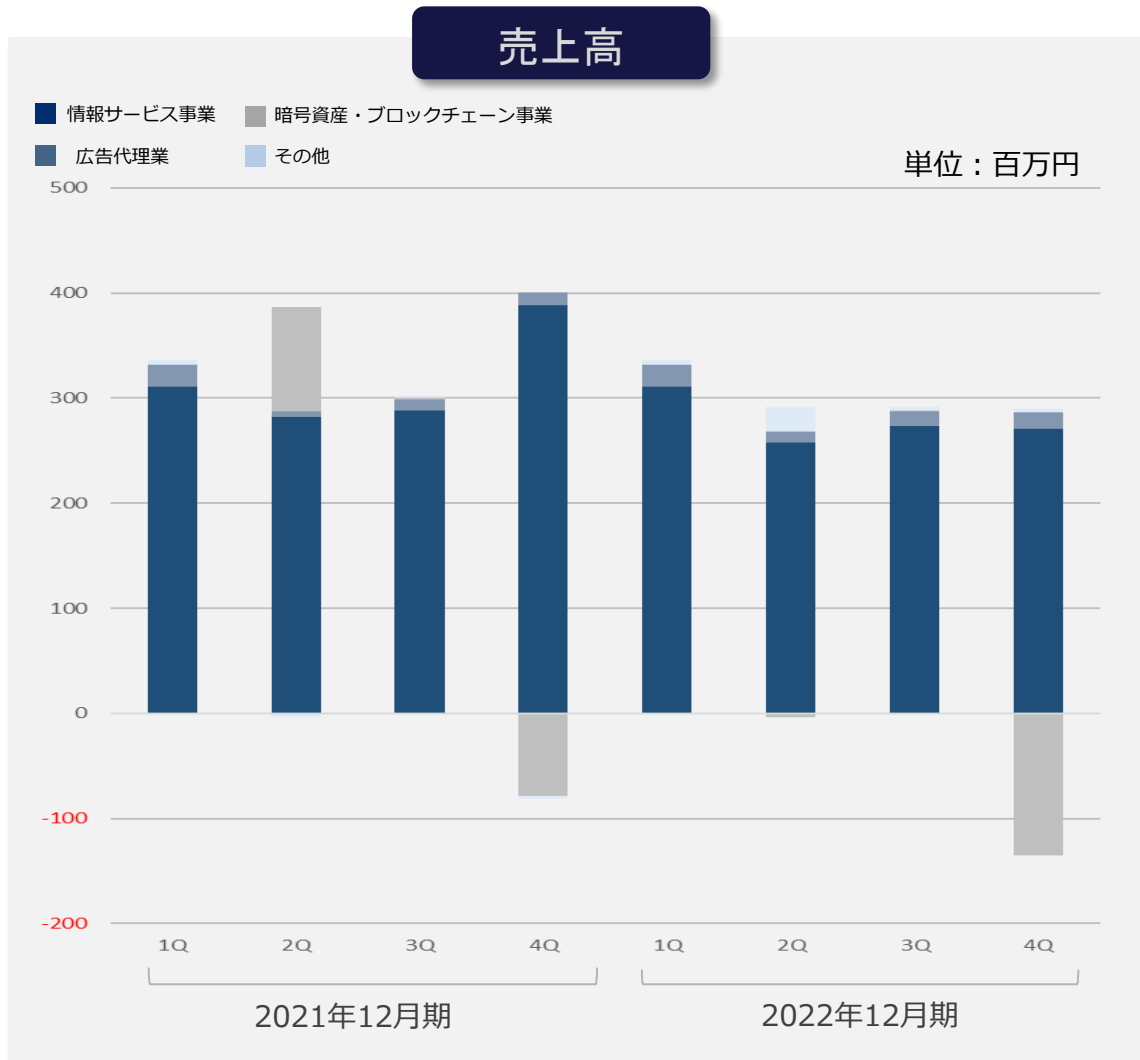
- 情報サービス事業：プラットフォーム利用の広告売上減少により、売上高△5.8%
セグメント利益△13.4%
- 広告代理業：受注が堅調に推移し売上25%増、セグメント利益31%増
- 暗号資産・ブロックチェーン事業：暗号資産市場の急落の影響から、評価損など売上高
△137百万円計上

単位：百万円

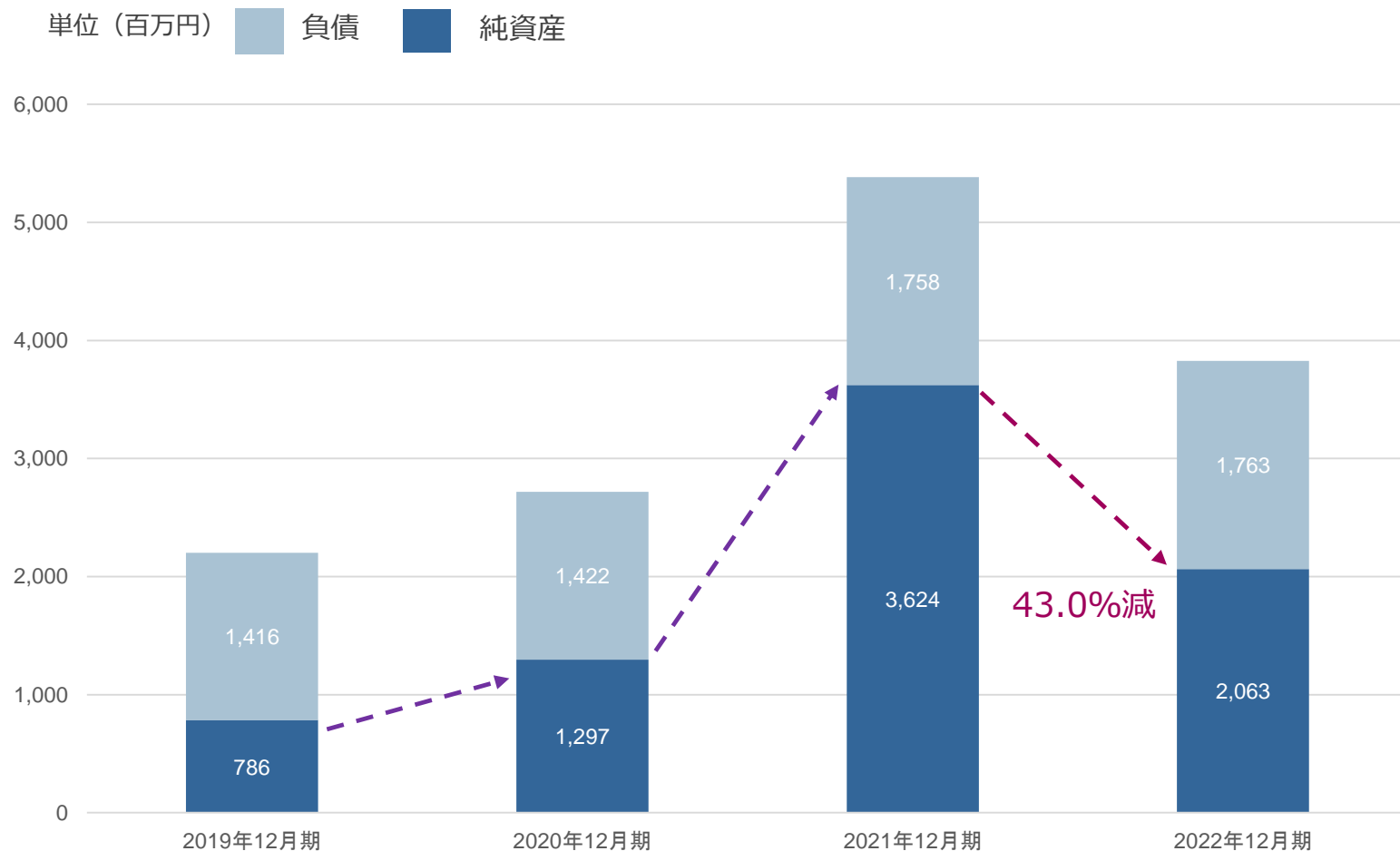
	2021年12月期		2022年12月期		対前期差異	
	売上	セグメント利益	売上	セグメント利益	売上	セグメント利益
情報サービス事業	1,182	470	1,112	406	△69	△63
広告代理業	48	6	60	8	12	1
暗号資産・ブロック チェーン事業※	22	17	△137	△142	△159	△160

※第1四半期連結会計期間より、暗号資産のトレーディング収益に係る損益の純額を暗号資産・ブロックチェーン事業の売上高に計上しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報につきましては、変更後の数値を用いて作成したものを記載しており、変更前と比較して売上高及びセグメント利益が「暗号資産・ブロックチェーン事業」セグメントで96,026千円増加しております。

第4四半期において、暗号資産・ブロックチェーン事業の業績が影響し、営業損失を計上



投資有価証券評価損を計上したことにより、前期比で総資産および純資産が減少
自己資本比率は前期比で43.0%減



負債比率
46.0%
自己資本比率
53.9%

※加付クレンゾ HDのCAICA
DIGITAL子会社化に伴い、持分
法に伴う負債が減少したため、
自己資本比率が改善

2. 2023年12月期連結業績見通し

経営目標

1. 収益拡大のKPI

売上高：前期比15%増を達成

営業利益率及び経常利益率：15%以上を達成

2. 持続的成長のKPI

自己資本比率：60%以上を維持

IR支援企業数：2023年12月期1,000社を目標

3. 配当方針：1株当たり配当金3.0円を予定

4. 株主優待：クラブフィスコIPOナビ（リミット）無料クーポン フィスココイン（FSCC）500円相当進呈を予定

売上高の増加率に重点を置き、営業力強化を図り、KPIの達成を目指す

- ・売上比率を伸ばしている広告収入のノウハウを生かした他社サイト運営支援の拡大を図り、目標未達分の営業利益率、経常利益率の達成を目指す
- ・企業IR支援業務の強化およびバーチャル株主総会、株主優待サポートサービス提供による新たな収益の確保を図る

単位：百万円

	2022年12月期 (実績)	2023年12月期 (計画)	増減額	増減率
売上高※1	1,071	1,318	247	23.1%
営業利益	46	168	121	258.6%
経常利益	73	160	87	119.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△2,750	157	2,907	—

※1 暗号資産取引相場の動向に影響を受け、業績予想が困難なため、連結業績予想には織り込んでおりません。

フィスコweb 株～企業報にて、投資家ニーズを捉えた新機能・コンテンツを追加し、投資情報の充実を図る

『人気ニュース』

- ① サイト上にて、アクセス数の多い投資関連ニュースをランキング形式（1位から30位）表示
- ② 過去一週間の日々のニュースランキングの閲覧が可能

『銘柄評価（銘柄カルテと理論株価）』

- ① 銘柄カルテ（フィスコの独自モデル）「ファンダメンタルズ」と「テクニカル・需給」の両面から各銘柄を評価
- ② 理論株価
個人投資家はっちゃん氏の独自モデルで算出した理論株価 Web より提供
理論株価は期待値の要素を取り除いた素の企業価値を示す



フィスコweb
株～企業報

『IR時系列一覧』

- ① 複数キーワード/銘柄コード/タイトルによる検索、検索期間、よく使われるキーワードから検索など、機能追加
- ② 企業発表の適時開示等時系列一覧
各 IR に対してコメントを付加
各 IR をツイートできる機能

『スクリーニング条件追加』

- 最高益更新や連続増益など、成長株の発掘に役立つ検索条件を追加
- 1. ファンダメンタルズ（業績タブ）
 - ・ 連続増収
 - ・ 連続増益
 - ・ 売上高過去最高
 - ・ 営業利益過去最高
 - 2. テクニカル（株価タブ）

企業IR支援業務として、配信プラットフォームを活用したサービス提供に注力

株式会社 FISCO Decentralized Application Platform (FDAP) が提供する株主優待プラットフォームを利用し、サービスを提供

オンラインIR説明会 バーチャル株主総会



動画視聴サイト

■ バーチャル株主総会導入事例 ■

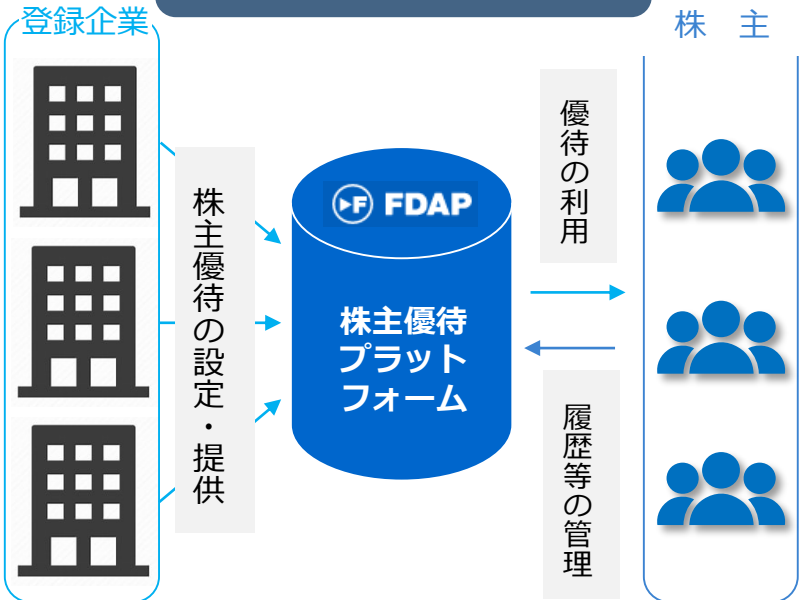
- ・株式会社QDレーザ
- ・株式会社クシム
- ・株式会社シーズメン etc

■ オンライン説明会導入事例 ■

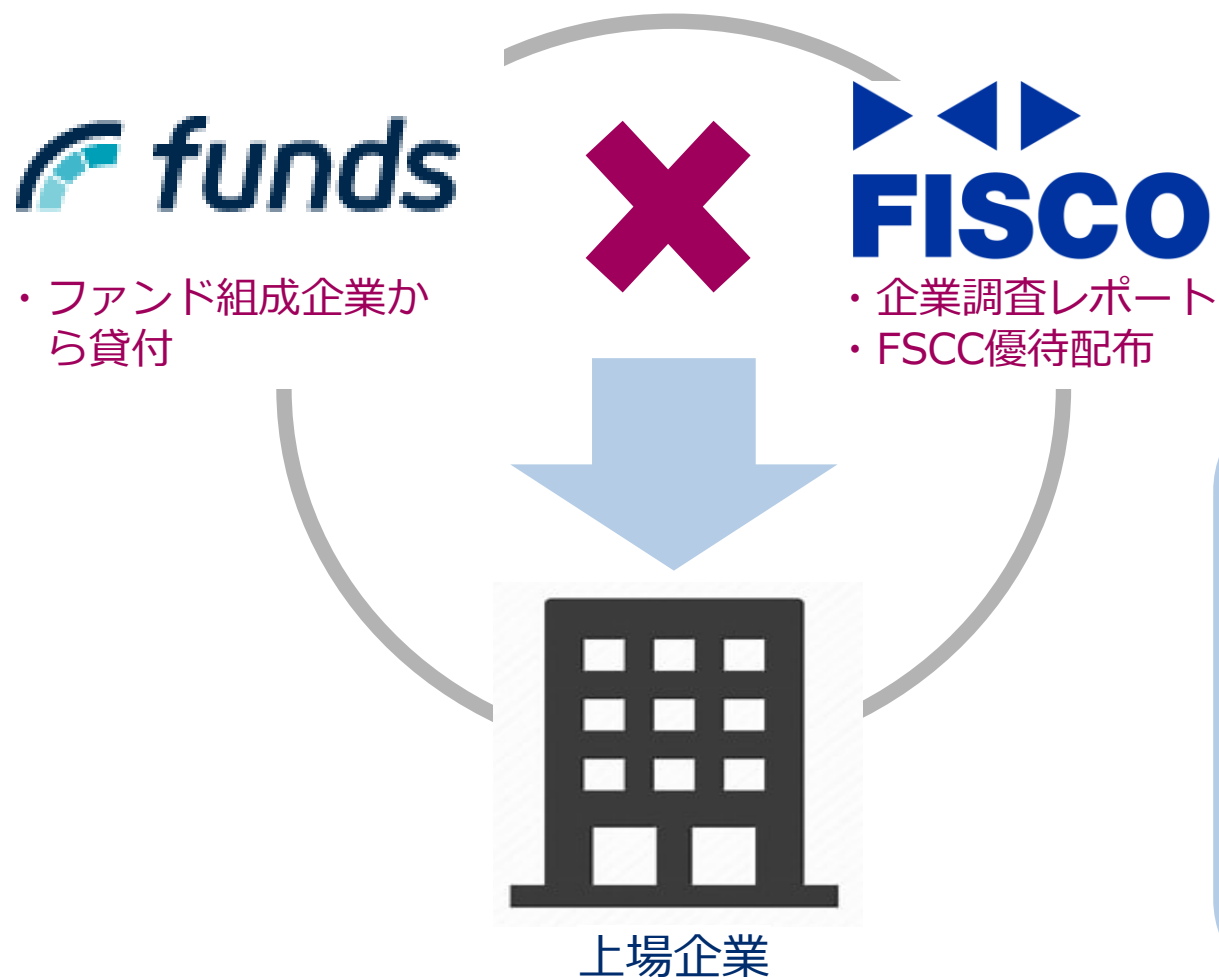
- ・株式会社アートネイチャー
- ・株式会社アクアライン
- ・ユミルリンク株式会社
- ・株式会社ビジネス・ブレイクスルー etc



サポートサービス



ファンズ株式会社と両社の強みを生かし、上場企業の IR 支援分野にて新サービスを展開



Fundsを利用して、資金調達する上場企業に対し、企業調査レポートと株主優待（フィスココイン）を提供
Funds の投資家のみならず、フィスコの配信網を通じて、上場会社の情報を株式投資家に広くアピールすることが可能

フィスココイン（FSCC）の利便性および価値向上を目指し、様々な取り組みを実施

＜FSCC利用の主な取り組み＞

ClubFisco代金決済

レンディング

エアドロップ

株主優待

暗号資産交換所
Zaifにて
「コイン積立」
「おてがるトレード」

フィスコウェビナー参
加者へ配布
・フィスコ相場徹底討
論セミナー

企業オンライン説明会での配布

Learn to Earnでの配布



FSCC
FISCO COIN



時価総額約116億円（2023年1月31日現在）

発行可能枚数49,663,375枚（バーン実施後）※1
当社は約35%保有（簿外資産）

参照)

※1 2022年4月15日付「フィスココイン（FSCC）の焼却（バーン）の実施に関するお知らせ」

引き続き期末配当を予定

～基本方針～

長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標に、収益性と安定性を追求し、安定した利益配当とともに将来の事業展開に備えた内部留保の拡充に努め、株主の皆様へ継続的な配当を実施

	2022年12月期	2023年12月期 (予定)
配当金 (1株当たり)	3.0円	3.0円
配当金総額	137百万円	137百万円
配当性向	3.6%	84.7%

現行の株主優待に加え、500円相当のFSCCを株主優待として進呈を予定

～株主優待対象～

株主優待基準日（2022年12月31日）の最終の当社株主名簿に記載または記録された株主様



基準日における 保有株式数	優待内容
100株以上 2,500株未満	クラブフィスコIPO北（リミット） 1か月無料クーポン
2,500株以上 5,000株未満	クラブフィスコIPO北（リミット） 3か月無料クーポン
5,000株以上	クラブフィスコIPO北（リミット） 6か月無料クーポン



フィスココイン（FSCC）を
株主様一律 500円相当 配布

本資料の取り扱いについて

本資料の取り扱いについては、株式会社フィスコに関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。

これらの記述は、当社が本資料の作成時点において入手した情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。

これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合レポート等をご参照ください。